

平成28年度

たばこ耕作資材委託試験最終成績検討会

総括コメント

平成29年2月

公益財団法人 日本葉たばこ技術開発協会

目 次

	頁
農 薬 の 部 -----	1
殺 菌 剤 -----	1
殺 虫 剤 -----	2
植物生長調節剤 -----	3
肥料・土壌改良剤の部 -----	4
肥料・土壌改良剤 -----	4
総括コメント決定打合会概要 -----	5

農 薬 の 部

殺 菌 剤

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
<p>オラクル顆粒水和剤</p> <p>薬効・薬害(疫病)</p>	<p>日産化学工業(株)</p>	<p>薬効・薬害:2,000倍希釈液 200$\frac{\text{g}}{\text{L}}$/10a 2回 土壌表面散布で薬害がなく、効果が認められる(平成26年度終了)。2,000倍希釈液 400$\frac{\text{g}}{\text{L}}$/10a 2回 土壌表面散布で薬害がなく、効果が認められる(終了)。</p>
		<p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H25(3)、H26(2)、H27(2)、H28(2)</p>
		<p>収穫10日前までの2,000倍希釈液 200~400$\frac{\text{g}}{\text{L}}$/10a 2回 土壌表面散布で可である。</p>
<p>SB-9501水和剤</p> <p>薬効・薬害(うどんこ病) 2倍量薬害 官能検査</p>	<p>(株)エス・デー・エスバイオテック</p>	<p>薬効・薬害:500倍および1,000倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害がなく、効果が認められる(終了)。 2倍量薬害:250倍および500倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害が認められない(平成27年度終了)。 官能検査:収穫10日および3日前の500倍希釈液 2回 茎葉散布で喫味に対する影響は認められない(平成27年度終了)。</p>
		<p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H27(3)、H28(2)</p>
		<p>収穫3日前までの500倍~1,000倍希釈液 2回 茎葉散布で可である。</p>

殺 虫 剤

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
<p>AGI-941液剤 薬効・薬害 (モモアカブラムシ) 2倍量薬害 官能検査</p>	<p>住友化学(株)</p>	<p>薬効・薬害:100倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害がなく、効果認められる(終了)。 2倍量薬害: 50倍および 100倍希釈液 2回 茎葉散布で、薬害が認められない(平成27年度終了)。 官能検査: 収穫10日および3日前の 100倍希釈液 2回茎葉散布で喫味に対する影響は認められない(平成27年度終了)。 [備考]薬効・薬害試験の試験年(例数):H27(2)、H28(2) 収穫3日前まで 100倍希釈液 2回茎葉散布で可である。</p>
<p>MIE-1209フロアブル 薬効・薬害 (タバコアオムシ) 2倍量薬害</p>	<p>三井化学アグロ(株)</p>	<p>薬効・薬害:2,000倍および4,000倍希釈液 1回 茎葉散布で薬害がなく、効果が認められる(終了)。 2倍量薬害:1,000倍および 2,000倍希釈液 2回 茎葉散布で、薬害が認められない(終了)。 [備考]薬効・薬害試験の試験年(例数):H28(2)</p>
<p>MIE-1209フロアブル 薬効・薬害 (ヨトウムシ)</p>	<p>三井化学アグロ(株)</p>	<p>薬効・薬害:2,000倍および4,000倍希釈液 1回 茎葉散布で薬害がなく、効果が認められる(終了)。 [備考]薬効・薬害試験の試験年(例数):H28(2)</p>

植物生長調節剤

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
<p>NH-009液剤</p> <p>薬効・薬害 (除草効果[※]) ※植付10日前まで 2倍量薬害</p>	<p>日本農薬(株)</p>	<p>薬効・薬害:植付10日前までの200ml/10a 1回 畦面・畦間・雑草茎葉散布で薬害はないが、効果にふれがある。さらに試験が必要である(例数不足)。植付け10日前までの300ml/10a 1回 畦面・畦間・雑草茎葉散布で薬害はなく、効果が認められるが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>2倍量薬害:植付け10日前までの600ml/10aおよび300ml/10a 1回 畦面・畦間・雑草茎葉散布で薬害が認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(例数):H28(2)</p>
<p>NH-009液剤</p> <p>薬効・薬害 (除草効果[※]) ※大土寄期 2倍量薬害 官能検査</p>	<p>日本農薬(株)</p>	<p>薬効・薬害:大土寄期の200ml/10aおよび300ml/10a 1回 畦面・畦間・雑草茎葉散布で薬害はなく、効果が認められるが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>2倍量薬害:大土寄期の600ml/10aおよび300ml/10a 1回 畦面・畦間・雑草茎葉散布で薬害が認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>官能検査:大土寄期の300ml/10a 1回 畦面・畦間・雑草茎葉散布で喫味に対する影響は認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(例数):H28(2)</p>

肥料および土壌改良剤の部

肥料・土壌改良材

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
<p>微生物ファーム 堆肥</p>	<p>九州中央資材(株)</p>	<p>慣行堆肥の代わりに75kg/10aで代替する処理を実施した。</p> <p>生育経過:初期生育・心止期とも草丈がやや低く、最大葉の葉幅がやや小さい 傾向にあるが、明らかな差はみられなかった。</p> <p>成熟経過:成熟期の上位葉の展開と色落に明らかな差はみられなかった。</p> <p>品質収量:1試験地では収量が、1試験地では品質が各々やや劣るが、明らかな差はみられなかった。</p> <p>たばこ用堆肥代替材として使用可能である。ただし、施用量および経年施用については、地力や資材特性等を踏まえて考慮する必要がある。</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">合格</div>

- 1 会議内容 平成28年度たばこ耕作資材委託試験総括コメント決定打合会(最終)
- 2 会議主催者 東京都港区芝大門1-10-1全国たばこビル
(公財)日本葉たばこ技術開発協会
- 3 開催日 平成29年2月24日
- 4 開催場所 東京都港区芝大門1-10-1全国たばこビル内会議室
- 5 出席有識者 (公財)日本葉たばこ技術開発協会 常任委員
 鳥越 則昭 元日本たばこ産業(株)沖縄原料本部長
(遺伝育種)
 三宅 康彦 元日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 所長
(農業機械、農業経営)
 横山 昌雄 (公財)日本植物調節剤研究協会 専務理事
(植物生長調節剤・除草剤)
 松沢 春雄 東京農業大学総合研究所 客員研究員
(殺菌剤、殺虫剤、病害虫防除)
 (公財)日本葉たばこ技術開発協会 専門委員
 原田 晴康 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員
(農薬全般、病害虫防除)
 古賀 一治 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員
(農薬全般、病害虫防除)
 大瀧 浩 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 研究員
(栽培生理、土壌肥料、遺伝育種、農業機械)

※カッコ内は各委員の専門分野